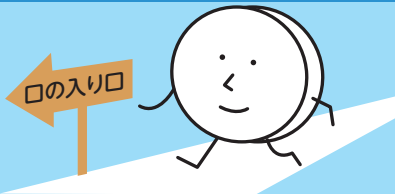


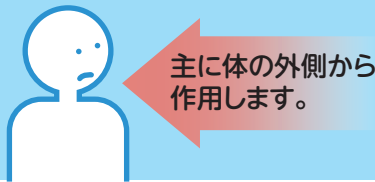
用語解説 01



### 内用薬(ないようやく)

口から飲み込み、胃や小腸で溶けて吸収させる薬のこと。内服薬や飲み薬という場合もあります。錠剤やカプセル剤の他、散剤や顆粒剤などの粉薬、シロップ液などの種類があります。

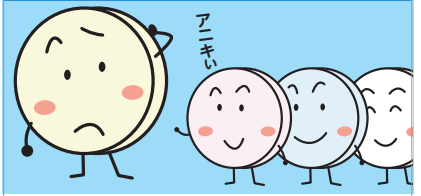
用語解説 02



### 外用薬(がいようやく)

皮膚や粘膜部など、体表に近い所に使う薬のこと。軟膏などの塗り薬やスプレーのほか、点眼薬(目薬)や点鼻薬、トローチや坐薬も外用薬の一種です。

用語解説 03



### 後発医薬品

ジェネリック薬とも言います。新薬が一定期間を過ぎると、同等の効き目の薬が比較的安価に製造・販売されるようになります。より服用しやすいように、味や大きさなど改良されたものもあります。

用語解説 04



### 頓服(とんぷく)薬

「食前」「食後」、1日2回など、決められた時間に使用する薬とは違い、「痛い時」や「発熱の時」など、**症状が出た時にだけ使用するお薬**です。(症状が出なければ飲む必要はありません。) 続けて使う際の間隔が決められている場合は、その指示に従ってください。

用語解説 05



### 痛い時のお薬

**決まった時間ではなく、「痛い」症状が出た時にだけ使用するお薬**です。(症状が出なければ飲む必要はありません。) 続けて使う際の間隔が決められている場合は、その指示に従ってください。

用語解説 06



### 熱のある時のお薬

**決まった時間ではなく、「熱」の症状が出た時にだけ使用するお薬**です。(症状が出なければ飲む必要はありません。) 続けて使う際の間隔や、熱の目安(どれ位の熱で使用するか)などは、薬剤師の指示に従ってください。

用語解説 07



### 点眼薬・点鼻薬

点眼薬: 目薬のこと。  
点鼻薬: 鼻から入れる薬のこと。  
複数の薬を続けて使うと、それぞれの薬の効果が薄れることがありますので、使用する間隔など薬剤師の指示に従ってください。

用語解説 08



### 含嗽剤(がんそうざい)

口中の炎症を抑えたり、抗菌を目的としたうがい薬のこと。飲み薬ではありませんので、うがいの後は吐き出してください。

用語解説 09



### 坐薬(ざやく)

主に肛門から入れて使用する薬のこと。「座って飲む」薬ではないので注意してください。

用語解説 10



### 処方箋(しょうほうせん)

医師が診断し、患者に投与するための医薬品を書いた指示文書のこと。  
処方された薬は、自分の判断で使う量を変えたり、途中で使用を中止したりしないでください。

用語解説 11



### 既往歴(きおうれき)

これまでにかかったことのある病気や治療などのこと。  
今の病気の診断や治療方法の判断等の手掛かりとなります。  
薬の副作用やアレルギーなどの情報なども漏れなく伝えましょう。

用語解説 12



### ステロイド剤

アレルギーなど、体の過剰な免疫反応を抑える働きがあります。  
優れた抗炎症作用がある反面、副作用もあるので、医師・薬剤師の指示に従ってください。

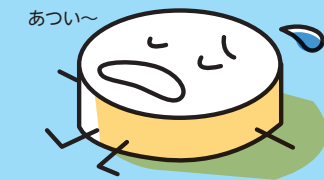
用語解説 13



### 副作用

薬を使った際に、症状の改善など本来の目的以外で起こる、好ましくない働きのことです。  
解熱剤で熱は下がったけれど胃痛がする、風邪薬で咳は収まったけれど眠気がある、なども副作用の一種です。

用語解説 14



### 薬の保管方法

薬剤師の指示に従ってください。  
特に指示がない場合には、直射日光を避け、湿気の少ない涼しい所に保管してください。  
温度の目安としては、  
【室温】：1～30℃  
【冷所】：1～15℃  
【常温】：15～25℃  
となります。

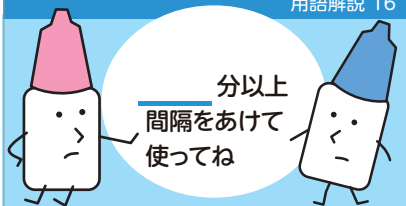
用語解説 15



### 食前・食間・食後

【食前】：食事の約30分前（食事の直前ではありません）  
【食間】：食後2時間ほどたった後の空腹時を指します。「食事中」ではないので注意してください。  
【食後】：まだ胃の中に食べ物が残っている、食事の後30分ほどの間を指します。

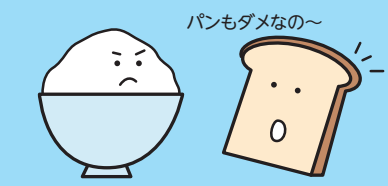
用語解説 16



### 目薬：○分あけて

複数の目薬を使用する場合、続けて使うとそれぞれの薬の効果が薄れることがあります。  
「次の目薬を使う際には間隔を5分あけて」等指示することがありますので従ってください。

用語解説 17



### 検査前の食事について

「検査前日は9時以降ごはんを食べないように」等指示する場合がありますが「ご飯以外（例えば麺類）なら大丈夫！」ということではありませんので注意してください。  
水や水分は大丈夫な場合もありますので確認してください。

用語解説 18



### コップ一杯の水

「たくさん水」という場合もあります。薬をしっかりお腹の中に流し込むための目安が「コップ1杯の水」です。  
少ない水で飲むと、薬がしっかり体内に届かない場合があるので注意してください。